

タウンミーティングに参加しました！

新しい「君津市総合計画」(2022～2030年度)の策定に向けて、10年後の目指すべきまちの姿を皆で共有し、市民の声を聞くための懇談会として各地域9箇所で開催され、延べ162名が参加しました。参加者は、「君津市の良いところ」「将来どんなまちになるとよいか」「君津市の将来を描くうえでのキーワードは」との問いに、思いを発言したり、ワークシートに記入し伝えました。



様々な意見が出ました

↓市の資料から

新しい総合計画は、市民、関係機関、企業、地域、行政、オール君津で策定を進めています。

市民対話による計画づくり (策定の経過)

- 各種アンケート**
 - ✓ 4種類のアンケートを実施
 - ✓ 対象は市民、高校生、対岸在住者、近隣自治体在住者
- 未来ワークショップ**
 - ✓ 市内在住・在学の中高校生27名がオンラインで参加
 - ✓ 未来の市長の立場から意見を発表
- 団体ヒアリング**
 - ✓ 17団体にヒアリングを実施
 - ✓ 分野は子育て、福祉、農業、商工業、金融などに関する団体
- きみつ市民会議**
 - ✓ 合計で3回行い34名の方がオンラインで参加
 - ✓ 君津の課題、魅力、望む未来などを発表

土地に余裕があるところは、交差点を環状交差点にすれば、災害時停電しても問題なく通行できる。

井戸水で災害時助かったセリやクレソンも自生するストープの薪も戴ける

都会に通える！

小糸川の氾濫状態がわかるように！小糸川岸に竹が生えている。整備も必要。

ITで大規模農業も良いが脱炭素＝脱機械も有りの、多様な社会がよい。

プラゴミを捨てる為にゴミ袋を買っている。回収方法を検討して！



一緒に活動しませんか？

《活動計画》 必要に応じ変更することがあります

| | | | |
|----|------------------------|-----|------------------|
| 4月 | R1決算カード・R3予算について(大塚先生) | 10月 | 清和の拠点施設の現状について聞く |
| 5月 | 「君津市公共施設等総合管理計画」(大塚先生) | 11月 | 歳入歳出決算書の分析(大塚先生) |
| 6月 | 施設見学の準備 | 12月 | 公開講演会 |
| 7月 | 施設見学 | 1月 | |
| 8月 | 事前学習 バランスシート探検隊 | 2月 | 決算カードの比較分析(大塚先生) |
| 9月 | | 3月 | |

「君津の暮らしを考え隊」(問合せ先: 広報 齋藤みどり 54-3449) Facebook ↓

当会は、暮らしの疑問を出発点に、君津市の財政状況について継続した学習と調査を通じて、君津市の実情を知り、市民が君津市と暮らしのこれからを考えられることを目的としています。
※知り隊ニュースのバックナンバーは市内8公民館にあります。

仲間を募集

君津の暮らしを考え隊 2021.6 知り隊ニュース No16

君津市の財政 R1年度決算、R3年度予算 大塚先生の分析を紹介

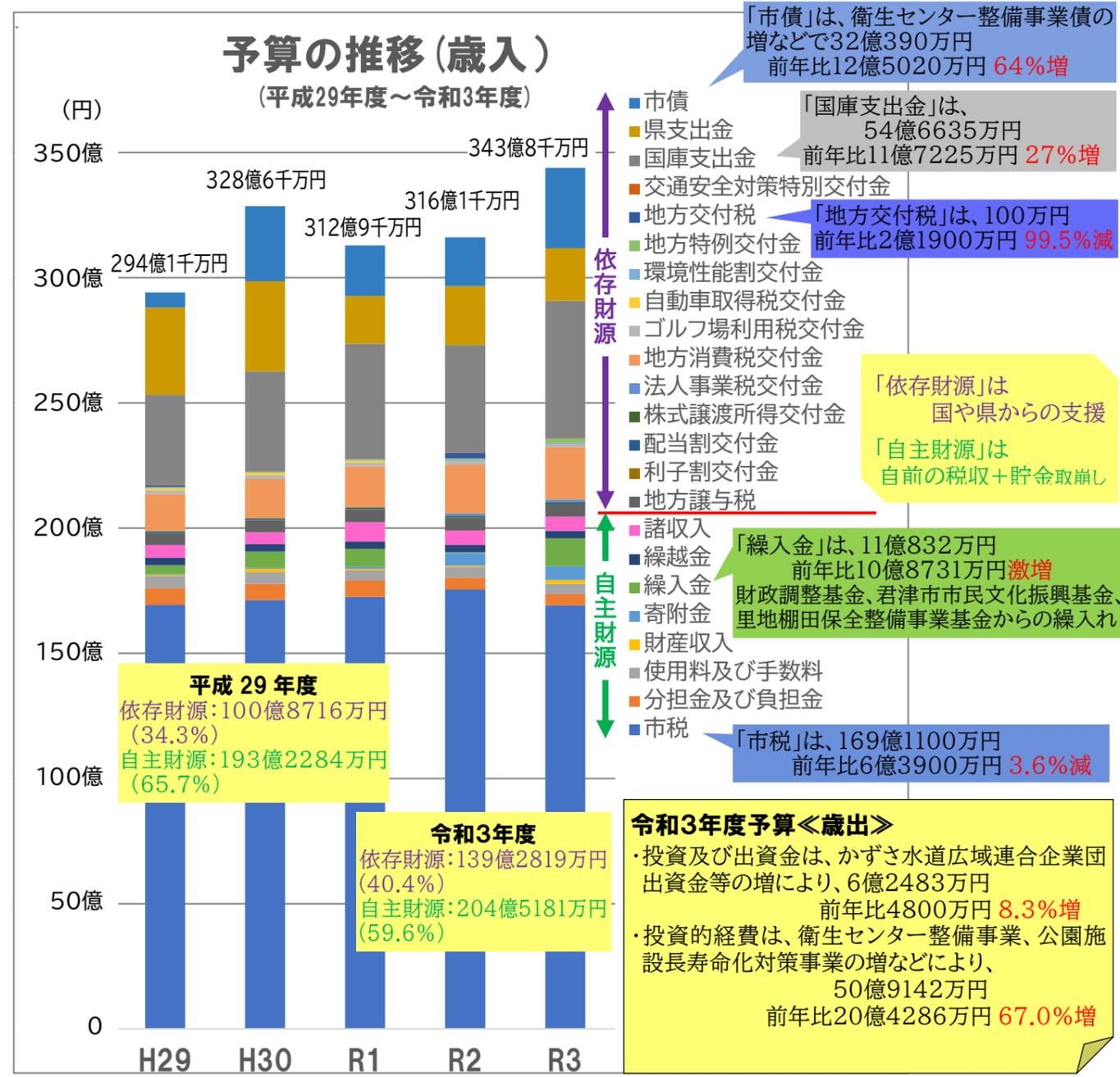
市の財政状況を知り、市民も考えよう！

過去最大の令和3年度予算

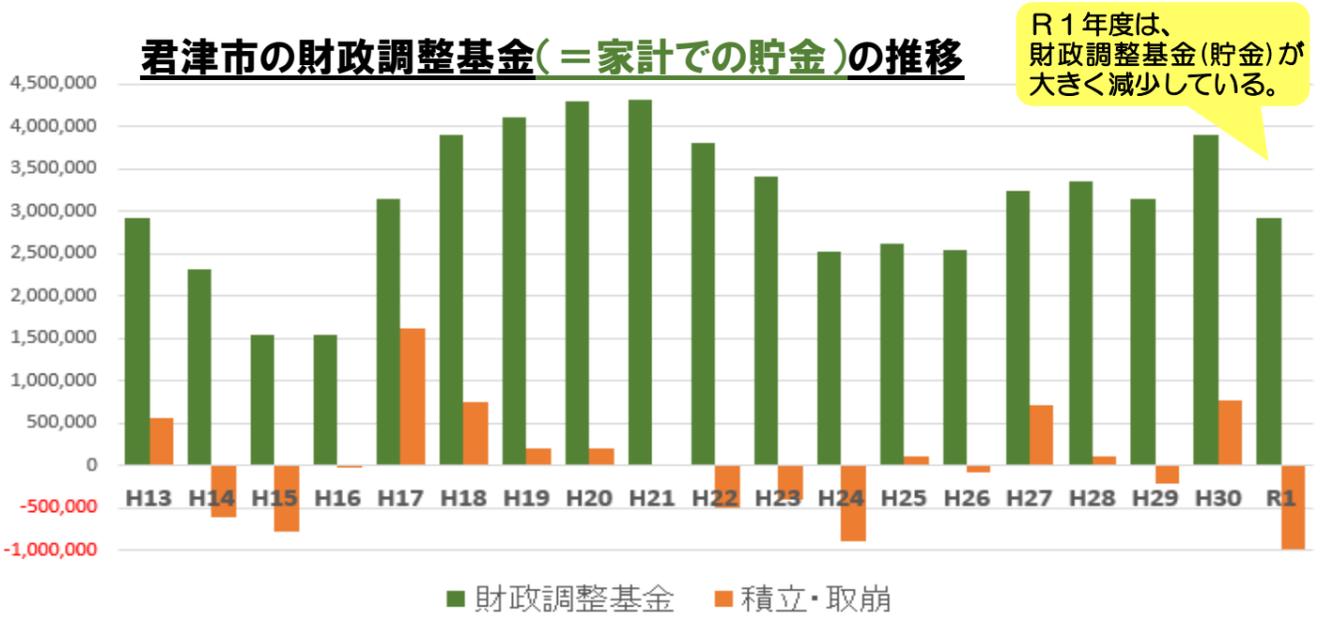
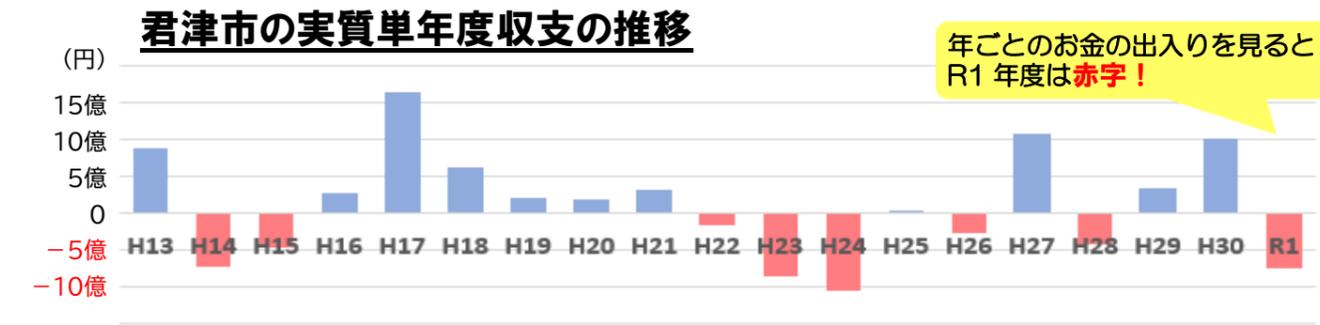
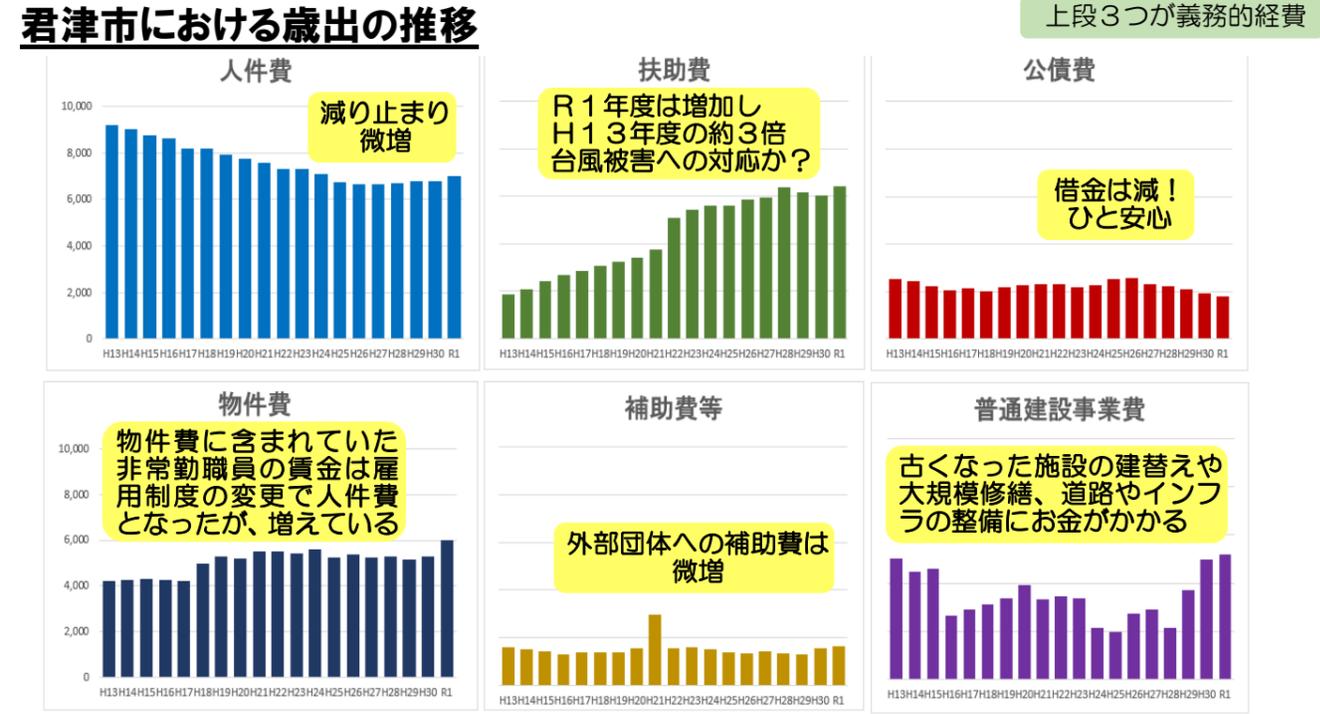
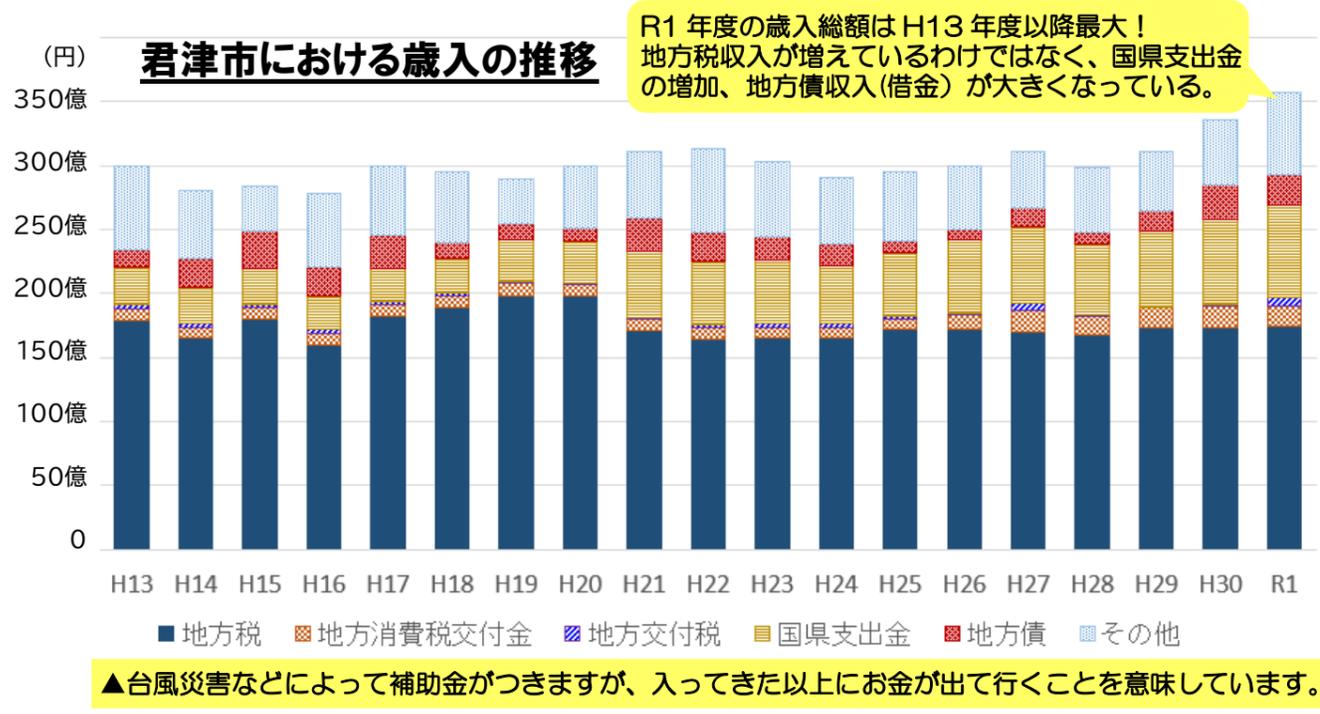
- ◆ 依存財源や貯金の取崩し(繰入金)が多い
- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策事業にお金がかかる
- ◆ 広域連携による施設整備にお金がかかる

大塚成男先生
千葉県在住 熊本学園大学大学院 研究科教授。
総務省等の自治体財政分析に関する研究会委員を歴任。君津市経営改革推進懇談会委員を務め、市職員向けや公民館等での財政講座の講師を担っている。当会にも協力。

市の方針や主要事業は、広報きみつ4月号(P6～9)に掲載されています。



大塚先生が読み解く・・・令和元年度決算から見える君津市の財政状況の気になるところ・・・黄色枠をチェック！



貸借対照表からわかること

将来世代負担比率・・・9.8%

将来世代負担比率 = 地方債残高(特例地方債を除く) ÷ 有形・無形固定資産合計

将来世代負担比率は、社会資本等形成に係る将来世代の負担の程度を把握する指標です。この割合が大きいと、将来世代への負担が大きいことを意味します。割合が低いほど将来の世代の負担が軽いことを表します。今後も地方債残高の抑制に努めるなど、世代間の負担の公平性に配慮した計画的な事業執行を行って行く必要があります。



有形固定資産減価償却率(資産老朽化比率)・・・73.7%

有形固定資産減価償却率 = 減価償却累計額 / 償却資産取得価額

有形固定資産のうち、償却資産の取得に対する減価償却累計額の割合です。この数値が大きいと、所有している資産の老朽化が高いことを意味します。100%に近いほど老朽化が進んでいるといえます。

施設がかなり古い
↓
公共施設等総合管理計画に基づき、個別施設計画が作られ進められていく

| | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|----------------------|--------|--------|-------|
| 有形固定資産減価償却率(資産老朽化比率) | 71.2% | 72.3% | 73.7% |